



介護予防教室

吉野川市内各地の自主的活動グループに対して、「介護予防体操」や「栄養講座」など、介護予防に繋がる実技や情報を提供すると共に自主活動が継続的に行われるように支援する。

<基本項目>

○ 健康チェック

- ・健康相談
- ・血圧
- ・尿検査



+

<専門項目>

- 介護予防体操
- 栄養講座
- 口腔ケア教室
- 楽しい脳体操



介護予防体操の様子

健康チェックにあわせて介護予防プログラムを順次実施しています。

※各専門項目は、「理学療法士」「管理栄養士」「歯科衛生士」「作業療法士」の資格を持つ者が指導に当たる。

※介護予防体操、脳体操は、市と医療機関とが共同で作成しているパンフレットを活用している。
パンフレットは毎年度内容を変えて作成していることから、変化を持たせることができる。

平成23年度 実績 支援団体数 45団体 参加延べ人数2,810人





(徳島県)

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	吉野川市
②人口（※1）	44,234人 ()
③高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 13,459人 30.4% () 75歳以上 7,677人 17.4%
① 取組の概要	事業名「介護予防教室」 市内各地域で※自主的に活動を行っているグループに対して、介護予防に資する情報の提供や体操等を指導する。 行政が主導する事業を定期的に取り入れてもらうことで、自主活動が継続して行えるように支援する。 ※吉野川市内43箇所(H25.4.1現在)
⑤取組の特徴	介護予防に係る項目として「介護予防体操」「栄養指導」「口腔ケア」「脳体操」について理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士、作業療法士の資格を持つ者が指導にあたる。 市からも看護師や保健師が参加して、講義の前段に血圧測定、尿検査、健康相談を個別に行う。一部会場では市が育成した介護予防サポーターの活動の場にもなっている。 介護予防体操、脳体操は、医療機関と共同で作成した独自のパンフレット（毎年度テーマを変えて作成）等を使用することで変化を持たせている。
⑥開始年度	平成18年度
⑦取組のこれまでの経緯	
⑧主な利用者と人数	会場周辺の高齢者（吉野川市在住であればどの会場へも参加可能） 会場により様々であるが、40人程度から3～5人程度まで
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	吉野川市 介護保険課 地域支援係・介護予防係 鴨島病院（理学療法士、作業療法士） 歯科衛生士、管理栄養士
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	地域支援事業（地域介護予防活動支援事業） 講師への報酬（2,148千円） 会場の借り上げ料（30千円）
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	地域支援事業（地域介護予防活動支援事業） 講師への報酬（2,148千円） 会場の借り上げ料（30千円）
⑫取組の課題	地域に自主活動グループがなければ支援を行う事ができない。 各会場の参加者増員を図る。
⑬今後の取組予定	年度毎に実施内容を検討して、できるだけ新しい情報等の発信に努めながら引き続き事業を実施する。
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	吉野川市 介護保険課 地域支援係・介護予防係（地域包括支援センター） TEL 0883-22-2265 FAX 0883-22-2260

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

